

論理思考+文章力の トレーニング



その文書、あなたの言いたいことが相手に伝わっていますか？
自分の考えを論理的に整理し、文章力も向上させれば鬼に金棒。

「文章が上手く書けない」と悩んでいるビジネスマンはたくさんいます。一口に「文章が書けない」といっても、その原因は大きく次の2つに分かれるのではないのでしょうか。

1. 書くことがまとまらない、もしくは、書くべき内容がない
2. 書くべき内容はあるが上手く文章に表現できない

「書くことがまとまらない」という課題を解決する方法の一つが「論理的思考（ロジカルシンキング）」を身につけることです。「論理思考」というと、難しい理論を駆使して相手を論破するための思考のようなイメージあるかもしれませんが、本当は、難しいものを単純にし、構造化（誰が見ても分かりやすく）して、相手を納得させ、相手と考えを共有するための思考方法です。論理的にまとまった主張は、説得力を持って相手に迫ることができます。

「書くべき内容はあるが上手く文章に表現できない」という課題に対しては、2段階で解決します。最初に「書くべき内容」自体が、きちんと整理できているか確認し、出来ていなければきちんとまとめることです。その際に必要なのが、上で述べた「論理思考」なのです。

書くべき内容が論理的に完成すれば、それらを正確かつ簡略にまとめ、それを正しく相手に伝えるテクニックが必要になります。それが「文章力」です。意味が分かりにくい文章には「主語と述語が対応していない」「修飾語と被修飾語の関係が分からない」「ムダな言葉が多い」といった共通する特徴があります。良い文章を書くにこうした特徴を理解し、日々向上心を持って文章を書く鍛錬を続けるしかありません。

「論理」と「文章」、すなわち「内容」と「形式」、この両者を高めることによって、文章の説得力が向上し、ビジネス力もアップするのです。

<カリキュラム例>

1日目	2日目
<ul style="list-style-type: none">・論理的に考える・代表的な論理思考方法・もれがなく、だぶることがない考え方・フレームワーク（考え方の枠組み）いろいろ・ロジックツリーについて・ロジックツリーを使って考える	<ol style="list-style-type: none">1.文章の基本ルール<ul style="list-style-type: none">・修飾語と被修飾語・修飾の順・読点（テン）の打ち方 等2.文章の書き方<ul style="list-style-type: none">・構成を考える・段落には意味がある 等3.文章を書いてみる

- ☞ 問題解決のための考え方と手法、分かりやすい文章を書く技術を身につけられます
- ☞ 演習やグループディスカッションをふんだんに採り入れて楽しみながら理解を深めます
- ☞ 論理的思考力のトレーニングを2日行う3日コースも対応可能です。

<価格> 2日コース1人15,000円、3日コース1人20,000円

<講師> 湯浅伸一（株式会社マーベラスコンサルティング代表取締役）



株式会社マーベラスコンサルティング

〒651-0087
神戸市中央区御幸通 6-1-20
三宮山田東急ビル 2F

電話:078-862-1026
FAX:078-8621027
mail@marvelous-consulting.net